

# 地域の災害を学ぶ

## 十津川高校のみなさんに砂防の現場を見ていただきました

～紀伊山系砂防事務所～

- 奈良県にある十津川高校の生徒さんに防災教育を学ぶ「ふるさと学」の授業の一環で、平成23年9月紀伊半島大水害により大規模な深層崩壊が発生した赤谷地区にて出前講座を実施しました。
- 災害発生から、現在に至るまでの工事進捗状況や、自動化施工の仕組みや、ソフト対策の取り組みを説明しました。
- 工事現場で実施している対策工事やICTを活用した建設機械について学んでいただき、工事や仕事に関する質問を多数いただきました。



<開催日> 令和4年5月10日(火) 13:20～14:20  
<見学場所> 赤谷地区(奈良県五條市内)  
<参加者> 奈良県立十津川高校2年生、教職員【計17名】



土田副所長より赤谷地区の事業概要を説明



災害規模の大きさに生徒さんも驚き

崩壊地



鹿島建設 松本さんより自動化施工について詳しく説明



国土省と建設会社の役割についても説明

### アンケート結果(14人)

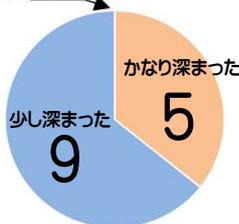
Q1. 今回の現場見学会に参加していかがでしたか？

普通 0



Q2. 工事や施設の役割は、見学する前と比べて理解が深まりましたか？

変わらない 0



最後はみなさんで記念撮影

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 工務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681

TEL 0747-25-3111 (代)

